



**年少・年長組  
もちつき**

15日（金）矢作幼稚園恒例のもちつき会を行いました。事前に年長さんが、もち米を買いにいき、米研ぎをしてくれ、一晩水につけておきました。もちつきに使用する“臼”は12月の初旬に出して水を張っておき、杵やかまど等の道具も着々と準備していき、当日を迎えました。かまどで蒸し上がったもち米の匂いを嗅いだ後にいよいよもちつきです。子どもたちは、鏡餅の上段、下段の2グループに分かれ、一人ずつ順番に杵をもって“よいしょ、よいしょ”とみんなで掛け声をかけながらついていきました。ついたもちが鏡餅になっていく様子を見ると歓声があがりました。階段下に鏡餅を飾ります。来年も幸福な一年となりますように！

役員さんにもお手伝いいただきました。いつもありがとうございます。



もち米はこの“かまど”で  
やわらかく蒸すんだね！



“杵”っていう名前の道具だよ！

もち米が蒸し上がりました！臼の中に入れ  
るよ！アツアツだね！湯気が出てる！



杵って重いね！

よいしょ！よいしょ！先生たち頑張ってる！



やわらか〜い！



もちもちしてる！お米の匂いがする！



よいしょ！よいしょ！



1・2・3・4・5



**年少・年長組  
おたのしみ会  
ミニコンサート**

19日(火) おたのしみ会で“ミニコンサート”を行いました。ピアノとヴァイオリンの先生2名を招待し、素敵な演奏を聴かせていただきました。子どもたちが楽しめる内容を考えプログラムを組み立ててくれたので、当日は40分程の時間、日頃意識しないと聴く機会のないヴァイオリンの音色に真剣に聴き入る姿がありました。また、代表の幼児がヴァイオリン(幼児用)を弾く機会をいただくと、他の子どもたちも興味津々。憧れの眼差しで見るともいました。少々緊張も見られましたが、先生のサポートのもと、ピアノに合わせて音を奏でることができました。子どもたちの中に豊かな感性が育まれるのではないかと感じました。

**ミニコンサート☆プログラム**

- 1 ホールニューワールド (アラジン)
- 2 愛の挨拶 (エルガー)
- 3 ジュ トウ ヴ (サティ)
- 4 主よ、人の望みと喜びと (バッハ)
- 5 ジングルベル
- 6 あわてんぼうのサンタクロース
- 7 きよしこの夜
- 8 「くるみ割り人形より」  
花のワルツ (チャイコフスキー)



始めに、門田先生(ピアノ)と坂斉先生(ヴァイオリン)の紹介をしました。門田先生は大学でピアノの講師をされています。



子どもたちの近くまで行ってヴァイオリンの美しい音色を奏でてくれました。



代表でヴァイオリンを弾いてみたよ!



音が出た!



ヴァイオリンがすごかった!



音がよかった!



ピアノが素敵だった!